

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

								担当課		生活衛生課		
総合計画 政策の柱	市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	日常生活の安心感を高める	取組の 基本方向	「日常生活の安心感を高める」ため、犯罪の未然防止の環境づくりのための「防犯対策の充実」、交通の安全確保のための「交通安全対策の充実」、火災等の被害の軽減や救急救助効果の向上のための「消防力・救急救助体制の充実」、災害への対応能力を高める「危機管理体制・危機対応能力の充実」、消費者被害の未然防止や救済対策の推進のための「消費生活の向上」、食品危害の未然防止のための「食品の安全性の向上」、健康危機の未然防止や拡大防止のための「健康危機管理対策の強化」、日常生活の衛生水準向上を図る「生活衛生環境の向上」に、重点的に取り組みます。				政策目標 (基本施策目標)	地域社会や事業者、行政が連携して日常生活を取り巻くさまざまな危機に対応し、市民が、安全で安心した生活を送っています。		

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	生活衛生環境の向上		施策の達成状況	施策指標(単位)						達成率(%)
施策目標	市民が快適で衛生的な生活環境の中で生活しています。			H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	
施策を取巻く環境	多様化する市民のニーズに対応した霊園・斎場等の整備や生活衛生関係施設等の自主管理体制の確立等による生活衛生環境の向上が求められています。			---	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	
				実績値	実績値	実績値	実績値	---		
			生活衛生関係施設の監視率	---	42.0	44.0	47.0	50.0	52.2	66.1%
				41.3	34.5				---	
				---					---	

  

市民の施策満足度	29.9%	施策の評価	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	生活衛生関係施設の監視率を向上させる必要がある。新斎場は整備され、PFI手法の導入により、サービスの向上も図られ、墓地についても市民に安定して供給されている。	
市民の施策重要度	70.7%		必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明	レジオネラ症等の発生等のより生活衛生関係施設等の衛生環境の確保についての関心は高い。犬・ねこの動物愛護、適正飼養に対する関心は高まっている。高齢化の進行により、墓地需要の増加に加え、新タイプの墓地需要(合葬墓地、芝生墓地等)の増加傾向にある。	
			効率性 (事務事業の進捗)	十分である		不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明	コスト削減に努めつつ、事業を行なっているが、生活衛生関係施設等監視指導については、更に事業効果を上げるよう効果的、効率的な監視手法の検討(重点監視等)が必要である。
			有効性 (政策目標への効果)	十分である		やや不十分である	不十分である	説明	墓地は、需要の動向に合わせて造成、供給を行っている。衛生的な生活環境は十分確保されているが、更に行政側からの一方的な指導のみならず、生活衛生関係施設等の自主管理体制の確立のための取組が必要である。

3 今後の取組方針

取組の考え方	施策目標は概ね達成されており、効果的、効率的な監視や生活衛生関係施設等の自主管理体制の確立を図るなど衛生環境を確保するため、引き続き事業を推進していく。また、霊園・斎場等の維持管理、整備については、市民ニーズを踏まえ、事業の展開を行っていく。	政策評価 会議意見	施策目標は概ね達成されており、引き続き事業を推進していくことが重要である。さらに、効果的、効率的な監視手法の検討、生活衛生関係施設等の自主管理体制の確立等により生活衛生関係施設等の衛生対策を推進し、霊園・斎場等の維持管理、整備については市民ニーズを的確に捉え、事業の展開を行っていくこと。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費	事業費			
					実績値	実績値	(千円)	(千円)			
1	霊園建設事業 担当課 生活安心課	墓地が必要な市民	H4	墓地供給数	220	220	80,599	101,249	A	継続	多様化するニーズを踏まえながら、事業を継続する。
					212	208					
2	生活衛生関係施設の監視・指導 担当課 生活衛生課	営業施設(理容・美容・クリーニング・旅館・公衆浴場・興行場)経営者等	H8	生活衛生関係施設の監視率	41	42	78	49	A	継続	生活衛生関係施設で発生する問題は多様化しており、更に効率的な施設の監視指導の実施により、安全で衛生的な環境の向上を図る。
					41	35					
3	狂犬病予防対策 担当課 生活衛生課	犬(野犬・飼い犬)及び犬の飼い主	H8	狂犬病予防注射率	80	80	39,717	38,720	A	継続	狂犬病発生・蔓延防止のために、必要な事業である。開業獣医師と集合注射での登録注射、済票交付の実施は、市民(犬の飼養者)にとって利便であり、注射率の向上にも繋がっている。
					81	81					
4	飼えなくなった犬猫などの引き取り 担当課 生活衛生課	市民	H11	飼えなくなった犬、ねこの引取り頭数	1,000	1,000	7,411	8,019	A	継続	適正飼養の普及啓発により引取り頭数を減少させ、経費(処分委託)を軽減すると同時に受益者負担を実施する。
					928	823					
5	水道施設に対する監視・指導 担当課 生活衛生課	市民等(専用水道ほか)	H8	専用水道、小規模水道の監視件数	66	64	20	12	B	継続	飲料水の安全を確保するため、監視の効率的、効果的な体制を検討し、監視率の向上を図る。
					7	4					
6	建築物の衛生的環境の確保対策事業 担当課 生活衛生課	市民等(登録業者ほか)	H8	特定建築物の監視件数	64	65	43	24	B	継続	建築物における衛生的な環境を確保するため、監視の効率的、効果的な体制を検討し、監視率の向上を図る。
					31	22					
7	衛生害虫に関する指導・啓発事業 担当課 生活衛生課	市民等(土地所有者ほか)	H8	衛生害虫等の苦情処理件数	150	150	326	240	B	継続	感染症の発生及び蔓延の防止及び市民の安全を確保するため、広報等により土地家屋の所有者や管理者による自主的駆除の徹底について普及啓発に努める。
					91	105					
8	負傷動物の収容 担当課 生活衛生課	負傷動物	H11	負傷や疾病にかかった動物の収容頭数	91	91	420	400	B	継続	法令により、負傷動物の収容及び措置が義務付けられているため、引き続き事業を継続する。
					66	91					
9	飼い犬等の不妊・去勢手術費補助金 担当課 生活衛生課	市民	H7	飼い犬等不妊、去勢手術費助成頭数	1,498	1,660	6,638	7,356	B	継続	不必要な繁殖防止のための不妊去勢手術の実践の動機付けとして有効な手段であり、市民ニーズも高いことから、事業を継続する。
					1,721	1,920					

様式 2

10	栃木県動物愛護フェスティバル開催負担金		市民	H 8	フェスティバル参加者数	10,000	10,000	400	400	B	継続	動物の適正な取扱い及び動物愛護の精神の普及向上のため、市民の参加を増加させるよう、魅力あるイベント内容にする。
	担当課	生活衛生課				8,500	12,000					
11	動物愛護推進事業		市民	H 8	リーフレット回覧世帯数	15,000	15,000	937	665	B	継続	動物の適正な取扱い及び動物愛護の精神の普及向上のため、行政として、各種広報媒体の活用、講習会の実施、看板配布、リーフレット回覧等で適正飼養の普及啓発を行うとともに、民間活力を導入し、地域に密着した啓発活動を実施するために、動物愛護推進員を活用する。
	担当課	生活衛生課				26,297	11,836					
12	悠久の丘管理事業		斎場利用者	H 2 0	死亡者に対する火葬件数の割合	-	100		11,812	B	継続	利用者に配慮した運営計画、維持管理計画の詳細を決定していき、適切なモニタリングを行い、市民ニーズに即した質の高いサービスを展開する。
	担当課	生活安心課				-	100					
13	衛生施設整備事業		斎場及び霊園の利用者	T 5	斎場及び霊園の改良整備	4	6	168,145	232,959	B	継続	長期的な整備を実施しながら、利用者の安全性の確保、利便性の向上を図っていく。
	担当課	生活安心課				4	9					
施 策 事 業 費 合 計								304,734	401,905			